



1986年5月21日生、無所属、1期目  
**【学歴】**鹿児島大学卒業  
**【職歴】**ラチオつくば(FM放送局)、  
 県議秘書(6年間)  
**【委員会】**総務、議会広報他  
**【その他】**消防団、防災士

■がん見落とし女性死亡。低線量CT導入を!

【背景】昨年、杉並区の検診で肺がんを見落とされた40代女性が死亡。調査委は「胸部X線(以後「X線」)による肺がん検診そのものに大きな問題がある」と最終報告を発表した。

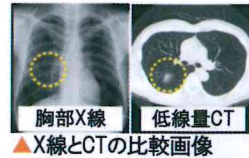
がん検診による死亡数早期発見率と5年生存率

部位	戸田市の検診	2017年 死亡数	早期発 見率※	5年生存率			
				I期	II期	III期	IV期
肺	X線・喀痰	74,120	33.3	81.8	48.4	21.2	4.5
大腸	便潜血	50,681	50.4	97.6	90.0	84.2	20.2
胃	X線・内視鏡	45,226	60.6	97.4	65.0	47.1	7.2
乳	視触診・マンモグラフィ	14,285	57.9	100	96.0	80.8	37.1
前立腺	PSA検査	12,013	—	100	100	100	63.7
子宮頸	細胞診	2,795	54.4	92.3	77.6	62.8	26.6

※早期発見率はがん対策推進協議会資料より。(肺・乳・子宮頸は0+I A、大腸・胃はM+SM) 5年生存率は全がん協生存率調査より。

※低線量CTの研究:大規模ランダム化比較試験(RCT)がアメリカやオランダで発表された。日本では今年、日立市のコホート研究が発表された他、現在、JECSというRCTが進行中。

やざわ 肺がんはがんの中でも死亡数が最多、5年生存率も圧倒的に低い。自治体の採用するX線肺がん検診は感度が悪く、早期発見率は約3割と著しく低い。一方、被曝量を抑えた低線量CT(以後「CT」)は解像度が高く早期がんを発見可能で、全国235自治体が導入。日立市では自己負担千円で受診でき、死亡率減少効果の報告もある。市の検診にCT導入を。



**福祉部長** 国の指針ではX線が推奨。CTは証拠不十分で非推奨。過剰診断等の問題もあり、導入は慎重に検討。

**やざわ** アメリカ等が採用する臨床医マニュアルでは、現在市が行っている「X線と喀痰細胞診」の肺がん検診が死亡率減少効果がないと非推奨。国の指針はCTの研究が少なかった13年前に定めたもの。以後、多くの有用な研究が発表されている。過剰診断は喫煙者や高齢者等ハイリスク者に限定したCTで抑えられる。X線検診へ市民が過剰な期待を持っている。早期発見率やCT等の適切な周知を。

**福祉部長** 国が非推奨。市として積極的な周知は難しい。

**やざわ** 国の対応の遅さが根本的な問題。日本で進行中の研究を待つと10年以上かかる。杉並区肺がん見逃しは現在訴訟中。市民の健康のため、情報収集と検証を。

会派活動

その他の活動について

会派駅頭活動

2019.1.25 @北戸田駅  
 毎議会ごとに早朝と夕方、戸田市3駅において、市政報告レポートを配布しております。戸田市政へのご意見ご要望など、お気軽にお声がけください!



モービー戸田開設

2019.2.8 @ポートレース戸田  
 子供の遊び場で有名なポーネランドが戸田市競艇企業団と連携し、戸田にキッズパークをオープン。6か月から12歳まで保護者の方と楽しめます。

総括質問ヒアリング

2019.2.21 @戸田市役所  
 3月定例会では、新年度予算と施政方針が上程されます。それについて、執行部とヒアリングを行い、酒井代表が総括質問を行いました。(内面参照)



荒川上流堤防完成式

2019.3.17 @笹目橋北側  
 笹目橋と接する一部低くなっていった堤防の嵩上げ整備と緊急輸送道路の完成式に出席。災害時、復旧活動や水防活動等が円滑になります。

政策パートナーを募集しています!!

▶ 戸田市政に関心のある方  
 ▶ 政策形成に参加したい方  
 ▶ 政治を志したい方  
 お待ちしています。  
 ※詳しくはご連絡ください↓



ご意見募集中!

市政への皆様のご意見をお寄せください。

- ① ホームページから: [todanokai.com](http://todanokai.com)
- ② 電子メール: [info@todanokai.com](mailto:info@todanokai.com)
- ③ 電話/FAX: 048(871)6391
- ④ 郵送: 〒335-0034 戸田市笹目5-4-15



こんにちは!戸田の会です。

戸田市議会会派 戸田の会レポート Vol.9 (2019年7月発行)



さかいいくろう 酒井郁郎  
 やざわはるか 矢澤青河  
 こんのももこ 金野桃子※  
 さとうたかのぶ 佐藤太信  
 あそうかずひで 浅生和英

3月議会では、菅原市長初の予算編成である平成31年度予算を審議し、異例ともいえる全会一致で可決しました。こども医療費助成高校生まで拡大、認知症の支援、自転車道整備、浸水対策、通学路への防犯カメラ設置、AI総合案内などの事業が予算化され、戸田の会が市民の皆様からのご意見を基に市に要望した内容も所々盛り込まれました。皆様の声は市政を動かすきっかけになります。私達、戸田の会も引き続きしっかりチェックして参ります。 ※この桃子議員は3月に戸田市議を退職し、5月より埼玉県議となりました。

平成31年3月議会

各委員会報告

予算: H31年度予算  
 報告: 担当報告事項  
 補正: 補正予算  
 条例: 条例

■総務常任委員会 (酒井)

報告 戸田市の外郭団体への関与に関する方針

戸田市の外郭団体で、多額の補助金が不適正に流用される不祥事が発覚。それを受け、市当局から上記方針が提示される一方、総務委においては年間活動テーマとして1年間かけて調査を行うことに。当局によれば、当方針に法的拘束力はなく、各外郭団体と協議して改善を図ることとしたが、委員からは実効性への疑問の声も聴かれました。

■健康福祉常任委員会 (佐藤)

予算 Q. 民生委員の選出手法と考え方は?

A. 新たな委員は各地区の民生委員地区会長、副会長の推薦により選出。ボランティア団体役員からの選出手法を検討。

予算 Q. 敬老の集いにおいて、手話通訳者はいるが、耳の不自由な方の中には、手話がわからない方もいる。要約筆記(文字情報)による情報保障の検討をしていただきたい。

A. 対応策について検討していきたい。

■文教・建設常任委員会 (金野・矢沢)

予算 Q. 管理不全となっている空き家の対策は?

A. シルバー人材の紹介等、所有者へ適正管理を促す。悪化すれば、特定空家に指定し助言・指導や勧告を行う。

予算 Q. 彩湖自然学習センターの新企画の概要は?

A. 1階にドクターフィッシュふれあいコーナーを設置予定。

予算 Q. 英語検定費用助成事業の合格状況は?

A. 3級以上の取得率は58%。準2級以上は191人。

■市民生活常任委員会 (浅生)

予算 Q. 14年ぶりに戸田ふるさと祭りが市役所で開催される。どのような内容になる予定か?

A. 神輿や太鼓、流し踊り、ステージ、キッズコーナーの部会で検討を進めている→女優夏菜さんのPR大使任命式も予定。予算総額約2400万円(うち市から約930万円)

予算 Q. 新曽中央地区調整池(冠水対策)の状況は?

A. 消防本部付近に、今年6月までに完成する予定。



# 酒井いろう 【総括】「前年比10%増」の予算は適正か？



1975年3月4日生、無所属、3期目  
**【学歴】**東京大学医学部卒業・修了  
**【職歴】**マッキンゼー(経営コンサルタント)、(株)ポピズ(保育)、医学教育事業  
**【委員会】**衛生センター(議長)、議会改革(委員長)、総務他

## ■時代に合った「適正な」規模と配分を！

今議会の19年度予算審議において行った、総括質問、討論をベースに、戸田市の課題について検討します。

**酒井** 予算の段階で前年度比10%増と急拡大。市民からは公共工事が多すぎるとの意見が根強い。競艇事業の全盛期に建設された施設や、当時の市民サービス水準をそのまま維持するのではなく、高齢化や少子化など時代の変化に合わせ、スクラップ&ビルドを原則に、抜本的な見直しを。

**市長** 公共施設の長寿命化や計画的な建て替えをプランに基づき進める。国・県補助金の確保、既存事業の継続的な見直し、予算の効率的・効果的な執行にも努める。

**【背景】** 今回は前市長時代に決まっていた計画による予算増が大部分とのこと、同情の余地が大きい。菅原市長も就任前から、例えば東小中建て替え計画など、大型事業の内容は当然チェックしたと思われるが、そもそも計画開始後の方向転換は困難です。大きな方針転換がしづらい要因の一つに、「総合計画」があります。総合計画は10年スパンの長大な計画で読みこなすのも困難、議員の中にも精通している方はあまりいないと思われます。

これまでの実感から、総合計画を検証する視点として、

1. 莫大な外部委託予算と精鋭職員の労力を投入しており、ある程度のところでは立案をやめて実行に移した方が良い結果が得られるのではないかと
2. 計画が聖域化され、計画時の前提が変わっても方向転換しづらかったり、あまり効果の期待できない事業を実施する場合はないか
3. 計画以外の課題があっても気に留めづらくなるため、真に必要な行政サービスが実施されない場合はないか

…等を考えます。

今後、総合計画の策定に当たっては、機動的な見直しを重視したコンパクトなものとし、計画期間についても首長任期に合わせ4年とするなど、見直しが必要であると考えます。

**酒井** 計画策定が進んでいるが、課題も多い。

**市長** 市民との協働による策定作業を進め、実効性の高い計画づくりを行う。

**【余談】** 東小中、戸一小を皮切りに、市内小中学校の建て替えが続き、大きな予算が投入されます。せっかくお金をかけるのですから、予算規模の圧縮もさることながら、公民館や健康増進施設などを兼ねた、地域に開放されたものにしていくことで効率的な活用を図るべきと考えます。

## ■浸水対策の進展に期待。

**【背景】** 建築・土木予算を総量としておさえる一方、急務もあります。その一つが防災関連の工事です。水道管の耐震化、災害時の物資集散拠点となるスポーツセンター等、防災拠点の強化、住宅を始めとする民間建物の倒壊防止…まだまだ十分とは言えません。なかでも浸水対策は、多くの方からご要望頂く、市民の皆様の関心が大変高い分野である一方、毎年のように浸水が発生しています。

**酒井** 今回、重点施策となったが従来の施策との違いは、

**市長** 既存の雨水排水計画を抜本的に見直し、これまでにない取り組みを行う。特に、笹目の根木橋(ねぎはし)公園付近、北大通りの消防本部周辺、健康福祉の杜周辺等、平成41年の完成を目指す。

## ■企業誘致や民間活用による活性化を！

**【背景】** 今回、中小企業の女性活用推進や、「公民連携」として行政サービスへの民間活用が打ち出されました。民間への進んだ支援策を打ち出すことで、先端企業の誘致、育成につなげることを狙いたい。

**酒井** 行政の事業に地域の力や民間のノウハウを生かし、効率的で質の高い市民サービスにつなげるべき。

**市長** 民間企業やNPOなど、多様な主体がまちづくりに参画していくことが大切。この取り組みを強化するため、新たに公民連携専用窓口を設置する。

**酒井(討論)** 女性用トイレや更衣室の改修等費用への助成を行うとのことですが、女性従業員獲得の観点で、かゆいところに手の届く施策として歓迎すると同時に、今後さらに総合的なパッケージとして女性の活躍を推進していくことが期待される。



◀女性用トイレや更衣室の改善など、女性目線の施策展開です。女性だけでなく、高齢者、障がい者等、だれもが働きやすい社会を作りたいものです

**【余談】** 昨年度から始まった介護老人保健施設の民間活用においては、毎年2億円もの予算投入が解消されました。今後は、4億円以上の投入がなされている市民医療センターが課題となるでしょう。その他、例えば人事課業務を民間委託するのはどうでしょうか？ 公平な人事評価は、職員が意欲的に仕事をするのに不可欠ですが、そのためには、評価育成方針をベースに、本人の適性と希望に沿って機械的に決定することが大切。外部委託をすることで情実人事、派閥人事を防止し、公平性が担保しやすくなります。この例に限らず、今後はあらゆる業務において民間活用による行政機能アップを検討していくべきではないかと思えます。

# あそう和英 【子育て】シッターなど訪問型の支援を！



1968年4月25日生、無所属、1期目  
**【学歴】**法政大学卒業  
**【職歴】**山一證券(株)、美容室VASE代表  
 戸田市スクールソーシャルワーカー  
**【委員会】**市民生活(副委員長)他  
**【その他】**社会福祉士、精神保健福祉士

## ■病児・病後児保育だけでは不十分！

保育に必要な手続きだが、現在の制度は利用しづらい。

**あそう** 訪問型の子育て支援をおこなっている自治体が多数ある。官民連携や補助金の活用で、子育て支援を更に充実、子育て中の様々な状況に対応できるサービスを要望する。①ベビーシッターなどの訪問型支援を②「子育て支援員」という全国共通の認定資格取得の養成講座を実施しているが、市民への認知不足である。今後の展開は、

**こども青少年部長** ①市内に3か所の病児・病後児保育施設を設置しており、受け入れ態勢は十分。病児病後児保育の訪問型保育事業は現在考えていない。②これまでの成果と課題を整理し、来年度中に方向性を決定する予定。

**あそう** 病児病後児保育に限らず、子育て世帯のニーズをとらえ、訪問型支援の検討をお願いする。

**【ポイント】** 病児・病後児保育について、急病や急用などで子どもを預けたい時は、前日または当日に受診し、医師の

# 佐藤太信 【高齢者施策】買い物難民等への支援を！



1980年5月18日生、無所属、1期目  
**【学歴】**中央大学、大正大学卒業・修了  
**【職歴】**東京電力、児童福祉施設、乳幼児教育相談、スクールカウンセラー  
**【委員会】**健康福祉(副委員長)、議会改革他  
**【その他】**臨床心理士

## ■高齢者施策の更なる推進を！

**【背景】** 本市の高齢化率は16.1%と県内では若い自治体であるが、現在悩まれている方々へのサポートや今後の更なる施策の推進に向けた取り組みが必要である。

**佐藤** ①足腰が悪くゴミ出しが困難な方へ支援を。②介護と育児を同時に見るダブルケア、負担軽減のため相談窓口の一本化を。③小・中学校における認知症サポーター養成を。④認知症個人賠償責任保険について、市の負担が小さい公民連携を活用した導入を。⑤徘徊高齢者等探索システム利用者助成事業の見直し、申請後の効果確認を。

**福祉部長** ①養成した担い手により定期的なゴミ捨て支援ができるか検討中の地域がある。②令和2年度に福祉総合相談窓口を設け、一本化する。③昨年度、小・中学校に各1ヶ所、依頼があった場合に実施する。④導入している他自治体の効果を注視しながら研究する。⑤6人の申請がある。

「利用連絡書」と保護者の「利用申込書」を提出する必要がある。この連絡書は病気の証明書だが、文書料が無料～5千円(調査当時)と病院によってまちまち。申し込みの簡素化や子育て世帯への幅広い情報提供なども必要である。

## ■戸田駅前整備と公共交通の利便性向上を！

計画では、戸田駅の西口に路線バスは乗り入れない。



▲戸田駅西口交通広場の完成イメージ図

**あそう** 戸田駅西口駅前交通広場が2021年度完成する。①戸田駅前へ路線バスの乗り入れを。②西部地域の住民には、tocoバス南西循環はライフライン、生活の一部である。

**市民生活部長** ①現段階から路線バスの乗り入れは難しい。戸田駅東口駅前整備の際に交渉していく。②課題もあるが、継続的に協議を進めて参る。

地域ケア会議等を活用して事業の積極的な周知を行う。  
**佐藤** 今後、更なる施策の推進をお願いしたい。

## ■買い物難民等の交通施策の導入を！

**【背景】** 都市マスタープランは、地域の都市づくりの目標・整備方針を示し、まちづくりに関する施策について住民参加や生活の質の向上を支える交通環境づくりを進めることを基本としている。西部地区(笹目、美女木)はスーパーが減り、長い距離を歩くことは難しく、重い荷物が運べないといった地域の声がある。今後の交通施策が重要だと考える。

**佐藤** 都市マスタープランの評価について、市のホームページに掲載している進行管理表がわかりづらい、見直しを。

**都市整備部長** わかりやすい進行管理表の作成に努める。

**佐藤** 笹目地区は市内でも少子高齢化が進んでいる。生鮮食品を扱うお店が減少し、車がないと不便である。買い物難民等が増加することを見据えて、乗り合いタクシーやデマンド型交通などの対策は、

**都市整備部長** 地域の声を聞いて課題に取り組む。

**佐藤** 公共交通利用促進に向けたシルバーバス導入を。

**市長** 財政的な影響を整理した上で、導入を進める。





■総務常任委員会 (酒井)

報告 戸田市の外郭団体への関与に関する協定

戸田市の外郭団体で、多額の補助金が不適正に流用される不祥事が発覚したのを受け、市当局が上記協定を7つの外郭団体と締結したとの報告があった。しかし、内容は新味に欠け、市役所本体のような監査も実施予定無しなど腰の引けた対応に、委員からは実効性への疑問の声が漏れました。

■健康福祉常任委員会 (佐藤)

条例 Q. 子育て支援に関する条例改正の概要は?

A. 令和元年10月より、①子ども医療費の助成対象を高校生入院分(通院は除く)まで拡大。②3~5歳までの幼稚園・保育所、認可外保育施設等の保育料無償化を開始。

Q. 幼稚園類似施設に通っている市民への支援は?

A. 国の方針で、幼稚園類似施設は無償化施設の対象外。来年度以降の対応は、国の動向を踏まえて今後検討する。

■文教・建設常任委員会 (矢沢)

指定 Q. 戸田市立図書館の指定管理者の概要は?

A. 応募者5団体の中からTRC(図書館流通センター)・アイグループが選定された。期間は令和2年4月から5年間。

Q. 今後の図書館の運営方針は?

A. 図書館全体の基本方針や計画策定等は教育委員会が担う。1次選書は指定管理者、2次選書と購入は教育委員会が行い、公共的で良質な選書体制をとる。

■市民生活常任委員会 (浅生)

報告 Q. 令和元年度における指定管理者の選定は?

A. さくらパル(新曾南田世代交流館)が今年度で、指定期間満了を迎える。8月下旬に一次審査、9月下旬に2次審査、12月議会で議決の予定

報告 Q. 開封市友好代表団の訪問に係る本市の対応は?

A. 友好代表団は8/22に来日し、8/23に友好都市締結35周年式典を執り行う。

会派活動

その他の活動について

投票率UPキャンペーン

2019.7.17 @戸田公園駅  
7月の参院選、8月の埼玉県知事選で、投票率アップキャンペーンを実施。政治を良くするには、多くの有権者が政治家をチェックしていく必要があります。



パラアリーナ視察

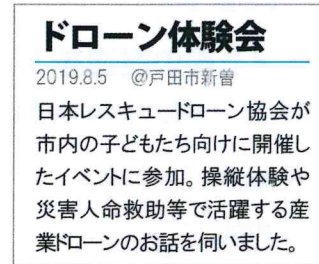
2019.7.26 @品川区  
日本財団が期間限定で設立した東京パラリンピックを目指す選手のための施設。最新のパラアリーナの更衣室や体育館、練習施設などを見学しました。



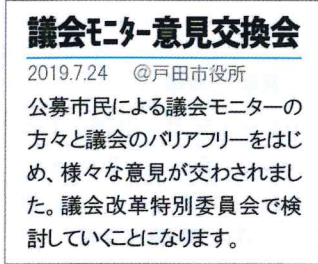
上下水道施設視察  
2019.7.22 @西部浄水場  
市内全ての上下水道施設を視察しました。戸田市の水道水の8割は埼玉県から買った水で、残りの2割は井戸水をくみ上げています。



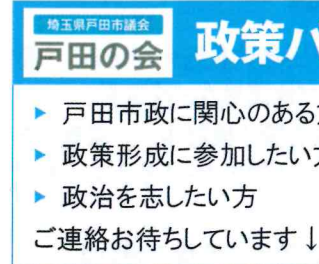
ドローン体験会  
2019.8.5 @戸田市新曾  
日本レスキュードローン協会が市内の子どもたち向けに開催したイベントに参加。操縦体験や災害人命救助等で活躍する産業ドローンのお話を伺いました。



議会モニター意見交換会  
2019.7.24 @戸田市役所  
公募市民による議会モニターの方々と議会のパリアフリーをはじめ、様々な意見が交わされました。議会改革特別委員会で検討していくことになります。



政策パートナー募集!  
戸田の会  
▶ 戸田市政に関心のある方  
▶ 政策形成に参加したい方  
▶ 政治を志したい方  
ご連絡お待ちしております↓



ご意見募集中!  
① ホームページ: [todanokai.com](http://todanokai.com)  
② 電子メール: [info@todanokai.com](mailto:info@todanokai.com)

③ 電話/FAX: 048(871)6391  
④ 郵送: 〒335-0034 戸田市笹目5-4-15



こんにちは!戸田の会です!



台風19号の緊急要望を提出!!

やざわはるか 矢澤青河  
さかいくろう 酒井郁郎  
すがわらふみひと 菅原文仁市長  
あそうかずひで 浅生和英  
さとうたかのぶ 佐藤太信

台風19号による被害状況と戸田市への会派要望

この秋、立て続けに台風が日本上陸し、大きな被害が出ています。戸田市においても特に10月12日の台風により、道路の冠水、床上浸水や自動車の破損といった被害が見られました。被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

今回の経験を通し災害対応の面で見直すべき点がいくつか見られ、私たち戸田の会では30項目以上にわたる内容を要望書としてまとめ、いち早く菅原戸田市長に要望いたしました。今後の大災害に備え、防災面での改善を確実に進めていきたいと考えております。皆様からのご意見お待ちしております。

■戸田市の被害状況

◆2019年10月30日発表  
人的被害 軽症:2名  
物的被害 床上浸水:122件  
床下浸水:43件、倒木:0件  
通行止め:17件 ※全て解除済み



▲荒川(13日朝3時頃)



▲荒川彩湖(13日16時頃)



▲避難所の様子

◆2019年10月14日発表  
物的被害 道路冠水:83件  
避難所関連

総避難世帯数: 1,556世帯  
総避難者数: 3,849名

◆2019年10月13日発表  
停電 ※市内停電は全て復旧済み  
川岸3丁目: 100件未満  
戸田公園: 100件未満  
新曾南3丁目: 100件未満  
本町5丁目: 約1,300件  
南町: 約900件

■戸田市への会派要望 ※一部抜粋

- 防災行政無線が聞こえなかった。決壊や避難情報など放送手段の拡充を。
- 台風が去ったと同時に避難所から帰ってしまふ人への注意喚起対策。
- 障がい者など、災害時要支援者への支援。
- 自力復旧困難な被災者へ支援の検討。
- 避難所情報、通行止めの地図化、ハッシュタグの活用など整理された情報発信を。
- 急に鳴り響いた彩湖流入時のサイレンなどで、不安になる方がいた。事前周知を。
- 職員と地域住民で、避難所毎に戸田市総合防災訓練の検討を。
- 避難経路として有望な道路を予め周知。
- ペット(動物)連れの避難所対応。
- ハザードマップの周知と自助意識の啓発
- 避難所の毛布など非常用物資の自助準備の啓発や高齢者などに行き渡る工夫を。
- 避難所運営委員会の設置や協議を。
- 災害後、罹災証明発行の手続きに必要な情報や流れを予めわかりやすく掲載。
- 今回の災害対応について多くの市民の声を募り、まとめ今後活かす。
- 他市と比べ避難レベルや発表のタイミングが異なっていた。判断基準を明確に。
- 教訓として、防災教室の開催やHP・広報紙で被害状況などの公開を。



## 酒井いくろう 【教育】授業効果アップへの取り組みを！



1975年3月4日生、無所属、3期目  
**【学歴】**東京大学医学部卒業・修士  
**【職歴】**マッキンゼー(経営コンサルタント)、(株)ポピンズ(保育)、医学教育事業  
**【委員会】**衛生センター(議長)、議会改革(委員長)、総務他

**【背景】** 戸田市は今や県内トップの教育先進市。看板カリキュラムのアクティブラーニング(能動学習、参加型学習)を始めとする最先端の教育プログラム、提携先の先端企業、研究機関の錚々たる顔ぶれは、他の追随を許しません。授業効果を決定づける要素として考えられるのは、提供側(教職員)の要素として、①教育内容、②授業効率、受け手側(児童生徒)の要素として、③レベルの適合度、④集中度合いなど。戸田市は①教育内容で奮闘しているので、改善余地があるとすれば②③④でしょうか。今回は④児童生徒の集中力アップに大きな効果のある施策を提案しましたが、日本での実績に乏しい等の理由でできません、との答弁。授業効果を上げるためであれば、上記①～④いずれの施策でも構わないはず。実績が無いというなら、教育委には早急に効果検証への着手をお願いしたいと思います。

**酒井** 小中学生の授業効果の改善や、健康増進の手段として、教室への立ち机の導入や短時間の午睡が注目され

ている。いずれも認知能力や集中力の向上に加え、疾病予防やトレーニング効果などの健康増進効果が非常に高い。立ち机は10%前後の集中力改善が欧米の先行研究で実証されている。



**教育部長** いずれも導入は難しい。

教育企業の展示会にて立ち机のブースを視察。多くの教育企業・家具企業が立ち机を出品しており、実際には日本において今最も注目を浴びる先進施策の1つとなっています。

### ■保育園、3歳になったらお昼寝は不要

**酒井** 保育園の昼寝が長すぎて、夜寝てくれない、朝はなかなか起きない、というのが保育園児の保護者に共通の悩み。研究者からは、「3歳前後から昼寝は必要ない。保育園の昼寝の習慣は、歩ける子にハイハイを強要するようなもので、発達段階に合わない不自然なことである」との報告がなされている。現状、保育園では「基本は寝る」という状況だが、昼寝の原則廃止を。

**子ども青少年部長** 一律の寝かしつけ廃止はできないが、個々の状況に合わせた対応を心がける。

## 佐藤太信 【特別支援教育】サポート体制充実を！



1980年5月18日生、無所属、1期目  
**【学歴】**中央大学、大正大学卒業・修士  
**【職歴】**東京電力、児童福祉施設、乳幼児教育相談、スクールカウンセラー  
**【委員会】**健康福祉(副委員長)、議会改革他 **【その他】**臨床心理士

### ■経験がない教員へのサポート体制を！

**【背景】** 特別支援学級は、来年度に新曽中、令和3年度に戸田東小・中学校に設置予定と伺っている。特別支援教育の課題は、特別支援学級に着任するのが初めて、経験がない教員へのサポート体制が不十分であると感じる。



**佐藤** 特別支援教育アドバイザーの役割は。  
**教育部長** 特別支援教育経験があるアドバイザー2名が学校を巡回、指導経験が少ない教師へのアドバイスを行う。  
**佐藤** 県が夏頃に実施している研修は遅い。市独自で採用しているアドバイザー、LITALICO(教師へのアドバイスや研修の実施、ペアレントトレーニング等)の活用により着任後早い段階で教員へのサポート体制を進めていただきたい。特別支援コーディネーターの役割・課題は。

**教育部長** 全小・中学校に各1名以上配置。学級担任、保護者等との調整役を担う。担任との兼務により業務負担が大きいことが課題である。

### ■選挙投票率アップの取組みに工夫を！

**佐藤** ①SNSを利用した情報発信は埼玉県議選では告示日1回のみとなっている。1回だけではなく、写真を活用する等、投稿頻度を増やしては。②選挙公報の音声版は県議選では配布されていない。次回の県議選では配布を。③郵便による不在者投票制度の周知方法の検討を。  
**行政委員会事務局** ①投票の呼びかけを工夫し、発信の頻度を増やす。②県選挙管理委員会に要望する。③重度の障がいがある場合、自宅等で投票用紙に記入、郵送可能。周知について福祉部と連携する。



## あそう和英 【市長公約】事業の計画と進捗は？



1968年4月25日生、無所属、1期目  
**【学歴】**法政大学卒業  
**【職歴】**山一証券(株)、美容室VASE代表  
 戸田市スクールソーシャルワーカー  
**【委員会】**市民生活(副委員長)他  
**【その他】**社会福祉士、精神保健福祉士

### ■市長公約の事業は計画通りなのか？

**あそう** 就任して一年、市長公約に関する事業の計画・今後について伺う。

**政策秘書室長** 4年間で68事業を設定した。今年度末までの達成が件、来年度に20件、最終年度に30件という目標を設定、取り組む計画である。事業工程表は市ホームページで公表している。

**市長** 市民の安心・安全を最優先に市政運営を進めてきた。今後も公約を上手く活用し、どうすれば戸田市の明るい未来が切り拓けるか、幸せを実感できるまちへと発展できるかを考えて進めていく。

### ■公民連携の推進を！

**あそう** 行政改革・公民連携推進担当が設置された。①連携先と双方にメリットのある取り組みを②外部から専門的なノウハウを取り入れ、質の高いサービスの推進を要望する。

**総務部長** ①協定締結先との対話を続け、双方にメリットのある取り組みを実現して参りたい。②公民連携専用窓口「公民連携ファーム」を開設した。提案の募集は、行政課題を設定する「テーマ型」と課題設定を行わない「フリー型」の募集を行う。民間企業等の自由なアイデアを広く募集する。

### ■パークゴルフ場の更なる充実を！

**あそう** 日除け、早朝プレー、回数券やパスポートの導入、コース増設、などの要望あり、展望について伺う。

**環境経済部長** 日除けは検討を進める。アイスも販売予定。動画の作成などで周知を図る。健康増進のメリット構築や多世代交流イベントの企画等を検討してまいる。



▲パークゴルフHP ※画像をクリック



▲パークゴルフパンフレット

## やざわ青河 【東京五輪・パラリンピック】推進を！



1986年5月21日生、無所属、1期目  
**【学歴】**鹿児島大学卒業  
**【職歴】**ラチオつくば(FM放送局)、県議秘書(菅原文仁氏)  
**【委員会】**文教・建設、議会広報他  
**【その他】**消防団、防災士

### ■キャンプ地誘致やイベント等の推進を！



**やざわ** 平議員 56年ぶりに戸田市内を聖火が走る。①聖火リレーのイベントは、②キャンプ地誘致など推進を。

**市民生活部長** ①準備委員会を設け検討中。②視察のあった友好都市の中国とオーストラリアのポートやカヌーを中心に誘致を進める。

**やざわ** ボートを更にPRする取り組みや今後の想いは。  
**市民生活部長** ボート職員研修やPR動画、町会・学生の協力を得ながらボートのまち戸田をPRする。

**市長** 市民のレガシーに繋がるよう一丸となって取り組む。

### ■プラスチックごみ問題の対策は？

**やざわ** プラごみの海洋汚染は世界的な課題。分別が徹底されておらず、市のプラごみの3割は燃やされている。また充電機による発火事故が多発。分別の周知啓発を。

**環境経済部長** ごみ出しの冊子等わかりやすい表記を工夫する。

**やざわ** 熱回収可能な焼却炉の新設と共にプラごみ分別を廃止した自治体もある研究を。市内のポイ捨ては年間26t以上。海洋汚染の周知啓発やプラごみ削減の推進を。

**環境経済部長** 530ごみ袋への海洋汚染の記載やコンビニへのポスター掲示の拡大。国の動向を見て、企業等への働きかけも検討する。

### ▼平成30年度「河川清掃業務」と「530運動」の実績

	可燃	不燃	ペットボトル	缶・瓶	自転車	合計
河川清掃業務	5.6t	3.1t	(3,431本)	0.3t	0.8t	9.8t
530運動	13.8t	1.5t		1.0t	-	16.5t

【河川清掃業務】市の管理する河川・水路の清掃業務委託。さくら川、笹目川の階段護岸、上戸田川、新曾さくら川、菖蒲川の一部、その他水路を年間33回清掃している。

【530運動】1981年から始まった清掃運動。町会や団体、企業、NPO、行政の協働で年4回、延べ1万7千人が参加。



# 台風19号(続報) Q&Aと戸田市の今後の対策

## ■台風対策について会派から要望しました。

### Q. 浸水・冠水の原因は

⇒ 観測史上最大の雨量(連続雨量237mm)により荒川の水位が上昇。笹目川や下水処理場から荒川への排水能力が低下し、さくら川やポートコース、マンホールなどが溢水した。

### Q. ペットの避難所対応を

⇒ 市は同行避難を妨げてはいない。避難者への配慮やスペースの確保などルールを検討していく。

### Q. 防災無線が聞こえない

⇒ 防災ラジオの購入補助やいいとだメール、SNS、確認用フリーダイヤルなどを周知していく。

### Q. 災害要支援者の対応は

⇒ 市と地域それぞれの避難者支援制度や社会福祉法人との受け入れなどの協定を活用していく。

### Q. 彩湖道満の復旧状況は

⇒ 2月現在、サッカー場Bやテニスコート、陸上競技場の他、広場の一部が開放。3月中に全面開放予定。

### Q. 今後の冠水対策は

⇒ さくら川、上戸田川の整備前倒しや新曽雨水調整池・貯留管の整備、水害避難訓練など様々進めていく。

### Q. 体育館の雨漏り対策を

⇒ 令和2年度、調査し、順次対応。

### ●戸田駅巨大雨水貯留管の設置

戸田駅周辺の抜本的な浸水対策事業。北大通り、戸田駅から笹目川まで約1kmに直径6mの貯留管を設置する。2024年度完成予定。



### ●荒川第二・三調節池計画

「彩湖」上流に国が整備する調節池。事業費約1,670億円、2030年度完成予定。治水容量は2つで約5,100万m<sup>3</sup>(彩湖1.3倍)

### ●彩湖道満復旧プロジェクト(2/28まで)

荒川の洪水防止に貢献した彩湖道満の復旧募金。さとふるのふるさと納税を利用し200万円以上の寄付が集まった。



# こんにちは!戸田の会です。

戸田市議会会派 戸田の会レポート Vol.11 (2020年2月発行)



大野知事の講演会にて

さとうたかのぶ 佐藤太信 | あそうかずひで 浅生和英 | おおのもひろ 大野元裕 知事 | すがわらふみひと 菅原文仁 市長 | さかいいくろう 酒井郁郎 | やざわはるか 矢澤青河

## 令和2年度戸田市予算編成における会派要望

戸田の会は、政策を特徴とした集団を目指しています。戸田の会が提言する政策は全て、特定の団体や政党のためのものではなく、全市民にとって利益をもたらすものであることが基準となります。市民の皆さんから頂いたご意見や他自治体の事例研究をベースに、戸田市で実施するための方法までを含めて検討します。

今回、政策実現にむけた活動の一環として、菅原文仁市長に対し122項目もの要望を行いました。適正な予算配分を促すことを通して戸田市に必要な政策の実現を目指して参ります。



市長へ予算要望書を提出!!

## 会派活動 その他の活動について

### 友好都市締結35周年

2019.8.23 @戸田市文化会館  
中国開封市との友好都市締結35周年記念式典に出席。両市の交流に貢献された方の表彰や、高建軍市長はじめ友好代表団の皆様と交流を深めました。



### 戸田市商工祭

2019.11.04 @戸田市役所  
第39回となる商工祭に参加。今回のスローガンは「世代をつなぐ地域の和」。市内の商業・各種団体のお店や工業製品の展示ブースなど見学しました。



### 横沢高徳参議と交流

2019.9.12 @戸田市役所  
元パラリンピック代表、参議院議員の横沢高徳氏と交流。車椅子をはじめとしたバリアフリーや障がい福祉の諸課題について意見交換を行いました。



### レポート駅頭活動

2019.11.15 @戸田公園駅  
市政や議会の状況を少しでも知っていただきたく、駅頭で会派レポートを配布しております。日常の中の疑問やお困りごとなど、お気軽にお声がけください!



### 市町村交流レガッタ

2019.9.28 @大分県日田市  
全国市町村交流レガッタ大会に議員クルーとして出場し、所属のモクセイチームが準優勝! さらに市民クルーを含めた戸田市が大会総合優勝に輝きました。



### セサミストリート・カリキュラム

2019.11.19 @新曽小学校  
アメリカの教育番組セサミと連携した先行授業を視察。社会性や情緒、基礎資質の育成を目的としたプログラムで、子どもたちの積極性と笑顔が印象的でした。



### 予算要望

令和2年度の予算に対する会派要望から抜粋

#### 地域連絡員制度の導入

地域毎に担当職員をおき、町会の負担軽減を。

#### バリアフリー担当の設置

当事者団体と調整を行うバリアフリー担当設置を。

#### 小中一貫校

小中一貫校の拡大や他学年混合、習熟度別クラスの導入検討を。

#### 公園のリニューアル

ボール公園など多様な公園整備でこどもの居場所確保を。

#### 災害対策

冠水ゼロを目指し、雨水排水計画の見直しと実施を。

#### ひとり親家庭の負担軽減

アウトリーチ支援など寄り添う相談支援体制を。

#### 福祉総合窓口

縦割り行政を無くし、一箇所でなんでも相談できる窓口を。

#### 働き方改革

オフィス環境やシステムへ投資を行い、職員にとって働きやすい環境を。

#### 障害者雇用の推進

障害者雇用率達成のため、職場環境の整備や職員同士が支え合う体制を。

### ご意見募集中!

- 1 ホームページ: [todanokai.com](http://todanokai.com)
- 2 電子メール: [info@todanokai.com](mailto:info@todanokai.com)



- 3 電話/FAX: 048(871)6391
- 4 郵送: 〒335-0034 戸田市笹目5-4-15

埼玉県戸田市議会  
**戸田の会**

政策パートナー  
**募集中!**

- ▶ 戸田市政に関心がある方
- ▶ 政策形成に参加したい方
- ▶ 政治を志したい方

**ご連絡お待ちしております!**



## 酒井いくろう 巨額のコスト削減と住民サービス向上を両立する。



1975年3月4日生、無所属、3期目  
**【学歴】**東京大学医学部卒業・修了  
**【職歴】**マッキンゼー(経営コンサルタント)、(株)ポピンズ(保育)、医学教育事業  
**【委員会】**衛生センター(議長)、議会改革(委員長)、総務他

**【背景】** 昨今はICTを始めとする技術革新により、コストを大幅に削減しつつもサービスは向上させるのが当たり前になっています。今回、そのような政策を2件提案します。

### ■ プール授業は校外で

小中学校のプールの廃止が進んでいます。校内でプール授業を行う代わりに、公共施設のプールや民間スポーツジムのプールを活用することにより、多大なメリットが生まれています。海老名市教育委によれば、メリットは次のとおり。①コスト面(年間7000万円程度の削減)②教職員の負担軽減③安全性(有資格者の監視員)④安心(夜間の侵入、危険物投入、盗撮、鳥フン、大腸菌)⑤寒くない(子供が水泳好きに)⑥寒さ、暑さ、雨での中止がない(計画的な授業)⑦プールの跡地利用。デメリットはほぼ無し。戸田市においても、スポーツセンターや民間ジムのプールを活用し、コスト削減と授業効果その他のメリットを両立すべきであると考

えます。酒井からの議会質問(19年9月)に、教育委は「課題を検討する」との答弁。今後も推進していきます。

### ■ 10~20億円のコスト増【市特養の改修】



▲市特養「戸田ほほえみの郷」。特殊な構造で機能面、安全性に疑問。

市所有の特別養護老人ホーム「戸田ほほえみの郷」は築22年、大規模な改修が計画されています。9月議会、12月議会の2回にわたる酒井の議会質問翌日、修繕工事に約30億円もの費用がかかることが判明。一方、新築なら20億円前後です。

しかも、現状の建物はバブル期の特殊な構造で、業務効率や安全性に課題があるとされるなど、そのまま運営していくこと自体に問題があると思われます。酒井からの議会質問(19年12月)に、「必要に応じて(2019年度末までの)検討期間を延ばして対応する」との答弁。まずは30億円の修繕にストップがかかりました。次は計画撤回に向けて活動していきます。

## 佐藤太信 【上下水道】耐震化が進まない理由は？



1980年5月18日生、無所属、1期目  
**【学歴】**中央大学、大正大学卒業・修了  
**【職歴】**東京電力、児童福祉施設、乳幼児教育相談、スクールカウンセラー  
**【委員会】**健康福祉(副委員長)、議会改革他 **【その他】**臨床心理士

### ■ 水道管路の老朽化対策、耐震化を！

**【背景】** 上下水道部門の職員数は年々減少傾向にある。上下水道基盤の維持・強化において、知識・技術的継承の課題を解決するためには、上下水道部門に継続して業務に携わる職員が必要と考える。また、本市における水道管路の耐震化率は51.2%(H30年度末時点)であり、水道管路を耐震化するまでには数十年かかる見込みとなっている。このことから、耐震化の促進、様々な上下水道部門の課題に対応するためには職員の増員・育成が必要不可欠である。

**佐藤** ①下水道部門は技術的継承と人材育成が課題。専門職としての採用を。②水道管路の老朽化対策、耐震化が進まない理由は、③ディスプレイ設置後、維持管理に対する指導を。④本市の水「戸田の水」の見直しを。

**上下水道部長** ①上下水道基盤の維持・強化において知識技術の継承は必要と考える。専門職の採用は今後の研究課題とする。②水道施設の多くが耐用年数を迎え、老朽

化が進んでいる。耐震化に必要な莫大な費用が確保できていない。③維持管理によっては環境負荷へ影響がある。定期的に水質検査を実施する。④市内の深井戸から採水した100%戸田市の地下水。ラベル等を含め、市民・企業の皆様の意見をもとに改良を重ねていく。

**佐藤** 水道管路の老朽化対策について、川崎市ではAIにより水道管の劣化具合を評価し、破損確率の高い配管の交換を可能にする取組みを行っている。本市での導入を。

**上下水道部長** 試行段階であることから、今後の成果を注視し、本市における導入の有効性について研究したい。

### ■ 特定健診受診制度の見直しを！

**佐藤** ①健診期間(6月下旬~10月末)の延長を。②情報量が多く、内容が見づらい受診案内パンフレットの見直しを。③不要な架電(受診後、受診勧奨の電話がある)を減らすため業務の見直しを。④キャラクター「はらまわりん」を利用した早期受診キャンペーンの効果検証、見直しを。

**福祉部長** ①受診期間延長の要望が出ており、受診しやすい環境整備を進める。②情報が伝わりやすい内容に見直しする。③架電対象条件を見直す。④効果検証はしていない。近隣市の取組等を参考して事業を見直す。

## あそう和英 【花火大会】市民が満足する大会を！



1968年4月25日生、無所属、1期目  
**【学歴】**法政大学卒業  
**【職歴】**山一証券株、美容室VASE代表  
 戸田市スクールソーシャルワーカー  
**【委員会】**市民生活(副委員長)他  
**【その他】**社会福祉士、精神保健福祉士

### ■ 有料席と無料席を分離した効果は？

**あそう** 2019年の花火大会開催から変更点はいくつかあり、市民からのご意見が様々あった。障がい者への配慮がなされたことは良かったが、無料席が駅から離れたことによる影響は少なかつた。①変更点は②その効果は③2020年以降の開催について伺う。



**環境経済部長** ①一つは、安全を保つ為、打ち上げ現場の東西を有料席と一般自由席に分けた。昨年までは有料席と自由席が混在し、自由席へ来場者が際限なく向かい、緊急車両の通行がままならないほど混雑が著しい状況だった②来場者の安全確保が図れたことは良かった③東京五輪に伴い、2020年は5月23日の土曜日に開催する。課題等の検証も進め、周知も行き、一層の工夫を凝らしていく。

### ■ ふるさと納税で本市の税収は減少中！

**あそう** まちづくりには予算も非常に重要であり、税収の動向には、注視する必要がある。決して、ふるさと納税の制度を否定するものではないが、返礼品を目的とした制度の利用が、返礼品競争を生み出した。ふるさと納税の5割弱が経費として使われていることを考えると、本市に寄付して

	税額控除額※ (収入減)	寄附金受入額 (収入増)
平成28年度	約8,000万円	1,256万円
平成29年度	約1億5千万円	2,856万円
平成30年度	約2億1千万円	2,248万9千円
令和元年度 (平成31年度)	約2億7千万円	280万円 (7月まで)

▲過去のふるさと納税(税額控除)額の推移

いただいた額の約半分が税収となる。ふるさと納税に係る税額控除額が年々増える(本市の税収入が減り続けている)一方、ふるさと納税寄付額は年々減っている状況である。このまま税収減が続けば、行政運営や市民サービスに影響が出る懸念がある。市の見解を伺う。  
**環境経済部長** 本市ならではの素敵な商品や魅力ある場所が多くある。引き続き市内産品を紹介し、イベントや施設利用などの体験型返礼品の検討を全庁的に取り組み、ふるさと納税による市内外に向けたPRの充実を図ってまいり。

## やざわ青河 【多剤服用・残薬】対策の推進を！



1986年5月21日生、無所属、1期目  
**【学歴】**鹿児島大学卒業  
**【職歴】**ラチオつくば(FM放送局)、県議秘書(菅原文仁氏)  
**【委員会】**文教・建設、議会広報他  
**【その他】**消防団、防災士

### ■ 治療中の高齢者約6割が多剤服用。対策は？

**やざわ** 治療中の高齢者の約6割が6種以上の多剤服用をしている実態が報告された。残薬は年間約475億円とも言われ、副作用や医療費の無駄、症状悪化に繋がる。他市では節薬バック等の多剤・残薬解消を推進。市の対策は？

**福祉部長** 国保では、重複服薬の方に相談や指導を実施。県広域連合や市薬剤師会では、注意喚起やかかりつけ薬局、お薬手帳を推進している。

**やざわ** 多剤・残薬問題は知られていない。更なる周知を。  
**福祉部長** 「こくほのしおり」掲載など適正服薬を推進する。

**【ポイント】** 多剤服用の危険性は世界中で知られていますが、日本での改善は進んでいません。担当課も複数に跨り、協会けんぽ管轄の社保などアプローチの難しさを感じます。

### ■ シニア等へのスマホ支援を！

**やざわ** シニアのスマホ利用率は6割を越え、電子政府化や電子決済、ネット詐欺等、高齢者等の情報格差デジタルデバイドが拡大。民間と連携したスマホ教室など対策を。

**総務部長** 公民連携の活用も1つの方法。市民ニーズ等を確認し、必要性があれば実施可能。

### ■ LINEで自治体行政を！

**やざわ** 国内ユーザ数8000万人のLINEは2019年5月に自治体向け公式アカウントの無償提供を開始。ホームページ、SNS、tocoぷり等の情報集約化や相談窓口、住民票申請等様々な活用が期待。導入の検討を。

**総務部長** 行政の活用を研究する。

**【ポイント】** 自治体でのデジタル化は今後更に加速し、情報格差のデメリットは確実に大きくなっていきます。そもそも、電子決済やネット情報・通販などの恩恵は高齢者にこそ享受されるべきです。身体に不安が生じて、家で買い物や相談ができる。災害時、真っ先に情報が伝わる。誰もが取り残されない社会の実現に向け、積極的な対策が必要です。



▲横浜市LINEアカウント